

阿波市全庁評価シート 平成22年度実施事業対象

PLAN	No.	27	1	基本事務事業名	教育施設台帳整備事業	事務事業名	教育施設台帳整備事業	公的関与	2	シート作成日	平成23年6月10日		
	部局名	教育委員会		課名	教育総務課	主務課長名	姫田均	シート作成者名	曾我部勉				
	事業区分	<input checked="" type="radio"/> 1 ソフト事業		<input type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託		
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input checked="" type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等		
	総合計画	基本構想(政策)		1. 人が輝くまちづくり			実施計画		事業の開始・終了				
		基本計画(施策)		(1) 学校教育の充実			<input type="radio"/> 1 該当		平成 17 年 ~ 平成 年		<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし		
		主要施策		(1) 学校施設の整備			<input checked="" type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等		学校教育法、義務教育諸学校施設費国庫負担法		
	事業の 対象・目的	対象(誰を、何を)		市内公立学校及び学校給食共同調理場									
		目的(どういう状態にしたいのか)		最終的	公立学校施設の現状を把握するため施設台帳を作成し、公立学校施設整備の促進に資するものとします。								
				今年度	公立学校施設の施設台帳を作成します。								
事業の 活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)												
	① 公立学校施設の施設台帳総括表、棟別面積表、配置図、平面図を作成します。												
	②												
	③												
	④												
	⑤												
数値目標 (事業の目的 及び活動内容の達成度 を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位	平成 21 年度	平成 22 年度	平成 23 年度	最終目標				
	公立学校施設、学校給食共同調理場施設数		施設台帳作成数		校	目標	27	27	27				
						実績	27	27					
						目標							
						実績							
						目標							
					実績								
DO	予算費目	会 計	一般会計			款	10 教育費	項	1 教育総務費	目	2 事務局費		
	直接事業費			平成 21 年度決算	平成 22 年度決算	平成 23 年度予算	備考						
		国庫支出金		千円	千円	千円							
		県支出金		千円	千円	千円							
		地方債		千円	千円	千円							
		その他特定財源		千円	千円	千円							
		一般財源		122 千円	122 千円	122 千円							
	計(A)		122 千円	122 千円	122 千円								
	人件費(B)	正職員工数・経費		0.055 人 346 千円	0.055 人 337 千円	0.055 人 332 千円							
		臨時・嘱託職種											
臨時・嘱託工数・経費		0.000 人 0 千円	0.000 人 0 千円	0.000 人 0 千円									
全体事業費(A+B)		468 千円		459 千円		454 千円							

チェック項目		一次評価		一次評価の説明		二次評価					
必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。	<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい	義務教育諸学校等の施設費の国庫負担等に関する法律及び公立学校施設災害復旧費国庫補助金の執行に関する資料を得るとともに、公立学校の施設の実態を把握します。	<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい					
	2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。	<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある		<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある					
	3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。	<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない					
	4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない		<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない					
有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる	廃止すれば、国の交付金等を受けられなくなります。	<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる					
	2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	<input checked="" type="radio"/> いえない	<input type="radio"/> いえる		<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる					
	3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない		<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない					
	4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる		<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる					
達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。	<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている	文部科学省の配布ソフトを利用して整備しているため、配布ソフトのバージョンが変わるごとに対応しています。	<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている							
	2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。	<input type="radio"/> あまり上がっていない		<input type="radio"/> あまり上がっていない							
	3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。	<input type="radio"/> 概ね達成している		<input type="radio"/> 概ね達成している							
	4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。	<input checked="" type="radio"/> 十分達成している		<input checked="" type="radio"/> 十分達成している							
効率性	1. 効果に比べてコストが高い。	<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当	総括表等は、文部科学省配布ソフトで対応しているが、平面図作成は委託しているため、施設台帳に対応したソフト購入が考えられます。	<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当					
	2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	<input type="radio"/> できる	<input checked="" type="radio"/> できない		<input type="radio"/> できる	<input checked="" type="radio"/> できない					
	3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない					
	4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない					
ACTION	一次評価					二次評価					
	評価点	必要性 4	有効性 3	達成度 4	効率性 4	総合評価 A	必要性 4	有効性 4	達成度 4	効率性 4	総合評価 A
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等	
	当面の課題	学校の増改築における補助金申請等に必要な業務であるため業務の合理化を検討しながら遂行していきます。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点				
	改革案と実行計画	業務の効率化を図るため図面関係の電子化を検討する必要があります。					効率的な業務を図るため図面の電子化を推進して下さい。				
委員会指摘事項											

阿波市全庁評価シート 平成22年度実施事業対象

PLAN	No.	27	基本事務事業名	2 体育連盟振興事業	事務事業名	小学校体育連盟振興事業	公的関与	9	シート作成日	平成23年5月25日	
	部局名	教育委員会		課名	教育総務課	主務課長名	姫田均		シート作成者名	小山 祥幸	
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業		<input type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input checked="" type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input checked="" type="checkbox"/> 4 補助等
	総合計画	基本構想(政策)		1. 人が輝くまちづくり			実施計画		事業の開始・終了		
		基本計画(施策)		(3) スポーツの振興			<input type="radio"/> 1 該当		平成 17 年 ~ 平成 年		<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし
		主要施策		(4) 幅広いスポーツ活動の普及促進			<input checked="" type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等		阿波市補助金交付規則
	事業の 対象・目的	対象(誰を、何を)	市内小学生								
		目的(どうい う状態にし たいのか)	最終的	児童の運動能力の向上を目指します。							
	事業の 活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)									
① 規則に基づき、体育連盟からの申請書の提出を受け、内容を審査、補助金交付を行います。											
② 記録会を通じて児童の運動能力の向上を図ります。											
③											
④											
⑤											
数値目標 (事業の目的 及び活動内 容の達成度 を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位	平成 21 年度	平成 22 年度	平成 23 年度	最終目標		
	補助金の交付額		費用対効果を高めるため			目標	207	212	222		
						実績	207	212			
						目標					
						実績					
						目標					
実績											
DO	予算費目	会 計	一般会計			款	10 教育費	項	2 教育総務費	目	2 事務局費
	直接事業費			平成 21 年度決算	平成 22 年度決算	平成 23 年度予算	備考				
		国庫支出金		千円	千円	千円					
		県支出金		千円	千円	千円					
		地方債		千円	千円	千円					
		その他特定財源		千円	千円	千円					
		一般財源		207 千円	212 千円	222 千円					
		計(A)		207 千円	212 千円	222 千円					
	人件費(B)	正職員工数・経費		0.004 人 25 千円	0.004 人 25 千円	0.004 人 24 千円					
		臨時・嘱託職種									
臨時・嘱託工数・経費		0.000 人 0 千円	0.000 人 0 千円	0.000 人 0 千円							
全体事業費(A+B)		232 千円		237 千円		246 千円					

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明		二次評価	
必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい	水泳・陸上等の記録会を開催する小学校体育連盟の振興を図ることは、児童の競技意欲の高揚と運動能力の向上のために必要です。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい		
	2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。	<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある		<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある		
	3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		
	4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない		<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない		
有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる	児童は各競技会で上位成績を取めることをひとつの目標として、日々の練習等に取り組んでおり、スポーツに取り組む意欲の向上、運動能力の向上に繋がります。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる		
	2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる		<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる		
	3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない		<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない		
	4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる		<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる		
達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている	競技会は定期的かつ計画的に実施されており、目標は十分に達成されています。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている						
	2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。	<input type="radio"/>	あまり上がっていない		<input type="radio"/>	あまり上がっていない						
	3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。	<input type="radio"/>	概ね達成している		<input type="radio"/>	概ね達成している						
	4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。	<input checked="" type="radio"/>	十分達成している		<input checked="" type="radio"/>	十分達成している						
効率性	1. 効果に比べてコストが高い。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当	補助金は適正かつ効率的に使われています。競技会の規模・回数も妥当です。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当		
	2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	<input type="radio"/>	できる	<input checked="" type="radio"/>	できない		<input type="radio"/>	できる	<input checked="" type="radio"/>	できない		
	3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		
	4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		
ACTION	評価点	一次評価					二次評価					
		必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	
		4	4	4	4	A	4	4	4	4	A	
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等		
		<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止			<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止			
当面の課題	厳しい財政事情により、今後さらなる補助金の減額が予測されるため、より効果的な運営を促進する必要があります。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点						
改革案と実行計画	毎年度、当初予算査定時にヒアリングを実施し、減額を念頭に置いた補助金額の設定を行っています。さらなる効率性を促していきます。					効果的運営により継続実施します。						
委員会指摘事項												

阿波市全庁評価シート 平成22年度実施事業対象

PLAN	No.	27	—	3	基本事務事業名	体育連盟振興事業	事務事業名	中学校体育連盟振興事業	公的関与	9	シート作成日	平成23年5月25日		
	部局名	教育委員会		課名	教育総務課		主務課長名	姫田均		シート作成者名	小山 祥幸			
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業		<input type="radio"/> 3 経常的業務事業		<input checked="" type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託			
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input checked="" type="checkbox"/> 4 補助等			
	総合計画	基本構想(政策)		1. 人が輝くまちづくり				実施計画		事業の開始・終了				
		基本計画(施策)		(3) スポーツの振興				<input type="radio"/> 1 該当		平成 17 年 ~ 平成 年		<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし		
		主要施策		(4) 幅広いスポーツ活動の普及促進				<input checked="" type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等		阿波市補助金交付規則		
	事業の 対象・目的	対象(誰を、何を)		市内中学生										
		目的(どうい う状態にし たいのか)		最終的	生徒の運動能力の向上を目指します。									
				今年度	総合体育大会・陸上競技大会等開催し、スポーツ活動の普及を推進します。									
事業の 活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)													
	① 規則に基づき、体育連盟からの申請書の提出を受け、内容を審査、補助金交付を行います。													
	② 競技会を通じて生徒の運動能力の向上を図ります。													
	③													
	④													
	⑤													
数値目標 (事業の目的 及び活動内 容の達成度 を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位		平成 21 年度	平成 22 年度	平成 23 年度	最終目標				
	補助金の交付額		費用対効果を高めるため			目標	601	592	601					
							実績	601	592					
						目標								
						実績								
						目標								
実績														
DO	予算費目	会 計	一般会計			款	10	教育費	項	2	教育総務費	目	2	事務局費
	直接事業費			平成 21 年度決算	平成 22 年度決算	平成 23 年度予算	備考							
		国庫支出金		千円	千円	千円								
		県支出金		千円	千円	千円								
		地方債		千円	千円	千円								
		その他特定財源		千円	千円	千円								
		一般財源		601 千円	592 千円	601 千円								
		計(A)		601 千円	592 千円	601 千円								
	人件費(B)	正職員工数・経費		0.004 人	25 千円	0.004 人	25 千円	0.004 人	24 千円					
		臨時・嘱託職種												
臨時・嘱託工数・経費		0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円							
全体事業費(A+B)		626 千円		617 千円		625 千円								

CHECK		チェック項目					一次評価		一次評価の説明	二次評価	
							少ない	大きい		少ない	大きい
必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。	<input type="radio"/> 少ない		<input checked="" type="radio"/> 大きい			総合体育大会・陸上競技会等の開催する中学校体育連盟の振興を図ることは、生徒の競技意欲の高揚と運動能力の向上のために必要です。	<input type="radio"/> 少ない		<input checked="" type="radio"/> 大きい	
	2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。	<input type="radio"/> ない		<input checked="" type="radio"/> ある				<input type="radio"/> ない		<input checked="" type="radio"/> ある	
	3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。	<input type="radio"/> ある		<input checked="" type="radio"/> ない				<input type="radio"/> ある		<input checked="" type="radio"/> ない	
	4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	<input type="radio"/> いる		<input checked="" type="radio"/> いない				<input type="radio"/> いる		<input checked="" type="radio"/> いない	
有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	<input type="radio"/> いえない		<input checked="" type="radio"/> いえる			生徒は各競技会で上位成績を取めることをひとつの目標として、日々の練習等に取り組んでおり、スポーツに取り組む意欲の向上、運動能力の向上に繋がります。	<input type="radio"/> いえない		<input checked="" type="radio"/> いえる	
	2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	<input type="radio"/> いえない		<input checked="" type="radio"/> いえる				<input type="radio"/> いえない		<input checked="" type="radio"/> いえる	
	3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	<input type="radio"/> する		<input checked="" type="radio"/> しない				<input type="radio"/> する		<input checked="" type="radio"/> しない	
	4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	<input type="radio"/> できない		<input checked="" type="radio"/> できる				<input type="radio"/> できない		<input checked="" type="radio"/> できる	
達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。	<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている		競技会は定期的かつ計画的に実施されており、目標は十分に達成されています。			<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている				
	2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。	<input type="radio"/> あまり上がっていない					<input type="radio"/> あまり上がっていない				
	3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。	<input type="radio"/> 概ね達成している					<input type="radio"/> 概ね達成している				
	4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。	<input checked="" type="radio"/> 十分達成している					<input checked="" type="radio"/> 十分達成している				
効率性	1. 効果に比べてコストが高い。	<input type="radio"/> 高い		<input checked="" type="radio"/> 適当			補助金は適正かつ効率的に使われています。競技会の規模・回数も妥当です。	<input type="radio"/> 高い		<input checked="" type="radio"/> 適当	
	2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	<input type="radio"/> できる		<input checked="" type="radio"/> できない				<input type="radio"/> できる		<input checked="" type="radio"/> できない	
	3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	<input type="radio"/> ある		<input checked="" type="radio"/> ない				<input type="radio"/> ある		<input checked="" type="radio"/> ない	
	4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	<input type="radio"/> ある		<input checked="" type="radio"/> ない				<input type="radio"/> ある		<input checked="" type="radio"/> ない	
ACTION	一次評価					二次評価					
	評価点	必要性 4	有効性 4	達成度 4	効率性 4	総合評価 A	必要性 4	有効性 4	達成度 4	効率性 4	総合評価 A
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等		<input checked="" type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等	
	当面の課題	厳しい財政事情により、今後さらなる補助金の減額が予測されるため、より効果的な運営を促進する必要があります。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点				
	改革案と実行計画	毎年度、当初予算査定時にヒアリングを実施し、減額を念頭に置いた補助金額の設定を行っています。さらなる効率性を促していきます。					効果的運営により継続実施します。				
委員会指摘事項											

阿波市全庁評価シート 平成22年度実施事業対象

PLAN	No.	27	—	4	基本事務事業名	PTA連合会育成事業	事務事業名	PTA連合会育成事業	公的関与	9	シート作成日	平成23年5月25日			
	部局名	教育委員会		課名	教育総務課		主務課長名	姫田均		シート作成者名	小山 祥幸				
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業		<input type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input checked="" type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託				
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input checked="" type="checkbox"/> 4 補助等				
	総合計画	基本構想(政策)		1. 人が輝くまちづくり				実施計画		事業の開始・終了					
		基本計画(施策)		(1) 学校教育の充実				<input type="radio"/> 1 該当		平成 17 年 ~ 平成 年		<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし			
		主要施策		(3) 家庭や地域との連携・融合				<input checked="" type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等		阿波市補助金交付規則			
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)		小・中学校PTA											
		目的(どういう状態にしたいのか)		最終的	阿波市内各小中学校PTA会員相互の親密な連携を図り、家庭・学校・社会における児童・生徒の幸福な成長を図ることを目的とします。										
				今年度	PTA活動の補助をします。										
事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)														
	① 規則に基づき、PTA連合会からの申請書の提出を受け、内容を審査、補助金交付を行います。														
	②														
	③														
	④														
	⑤														
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位		平成 21 年度	平成 22 年度	平成 23 年度	最終目標					
	補助金の交付額		費用対効果を高めるため			目標	138	138	138						
							実績	138	138						
						目標									
						実績									
						目標									
実績															
DO	予算費目	会 計	一般会計				款	10	教育費	項	2	教育総務費	目	2	事務局費
	直接事業費			平成 21 年度決算	平成 22 年度決算	平成 23 年度予算	備考								
		国庫支出金		千円	千円	千円									
		県支出金		千円	千円	千円									
		地方債		千円	千円	千円									
		その他特定財源		千円	千円	千円									
		一般財源		138 千円	138 千円	138 千円									
		計(A)		138 千円	138 千円	138 千円									
	人件費(B)	正職員工数・経費		0.002 人	13 千円	0.002 人						12 千円	0.002 人	12 千円	
		臨時・嘱託職種													
臨時・嘱託工数・経費		0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円								
全体事業費(A+B)		151 千円		150 千円		150 千円									

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明		二次評価	
必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい	次代の阿波市を担う子どもたちを育む保護者団体の健全な育成は必要です。県PTA連合会会費の負担金にも使用しています。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい		
	2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。	<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある		<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある		
	3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		
	4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない		<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない		
有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる	保護者と教職員また保護者同士の親密なる連携を図ることにより、学校・家庭における教育のさらなる改善及び充実に繋がります。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる		
	2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる		<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる		
	3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない		<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない		
	4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる		<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる		
達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている	研究会や交流会への参加により、会員相互の連携は十分に図られています。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている						
	2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。	<input type="radio"/>	あまり上がっていない		<input type="radio"/>	あまり上がっていない						
	3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。	<input type="radio"/>	概ね達成している		<input type="radio"/>	概ね達成している						
	4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。	<input checked="" type="radio"/>	十分達成している		<input checked="" type="radio"/>	十分達成している						
効率性	1. 効果に比べてコストが高い。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当	事業・活動予算は計画的に実施・支出されており、効率性は十分確保されています。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当		
	2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	<input type="radio"/>	できる	<input checked="" type="radio"/>	できない		<input type="radio"/>	できる	<input checked="" type="radio"/>	できない		
	3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		
	4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		
ACTION	評価点	一次評価					二次評価					
		必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	
		4	4	4	4	A	4	4	4	4	A	
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等	<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等			
		<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止		<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止				
当面の課題	財政難のため補助金額が徐々に縮小する中で、さらなる事業の効率性を検討する必要があります。また、補助金の減額はPTA会費の増額にも繋がること、また少子化等により会員数の減少が予測されることから、適切な補助金額の査定と事業の見直しを推進する必要があります。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点						
改革案と実行計画	毎年度、当初予算査定時にヒアリングを実施し、減額を念頭に置いた補助金額の設定を行っています。また今以上の効率的な組織運営を促していきます。					効率的な運営により継続実施します。						
委員会指摘事項												

阿波市全庁評価シート 平成22年度実施事業対象

PLAN	No.	27	—	5	基本事務事業名	教育会振興事業	事務事業名	教育会振興事業	公的関与	9	シート作成日	平成23年5月25日			
	部局名	教育委員会			課名	教育総務課	主務課長名	姫田均	シート作成者名	小山 祥幸					
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業		<input checked="" type="radio"/> 3 経常的業務事業		<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託				
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input checked="" type="checkbox"/> 4 補助等				
	総合計画	基本構想(政策)		1. 人が輝くまちづくり				実施計画		事業の開始・終了					
		基本計画(施策)		(1) 学校教育の充実				<input type="radio"/> 1 該当		平成 17 年 ~ 平成 年		<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし			
		主要施策		(2) 生きる力の育成を重視した教育内容の充実				<input checked="" type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等		阿波市補助金交付規則			
	事業の 対象・目的	対象(誰を、何を)		市内の幼稚園児・小学生・中学生及び教職員・保護者											
		目的(どうい う状態にし たいのか)		最終的	阿波市における学校教育活動の充実及び発展を目指します。										
				今年度	市内各幼稚園・小学校・中学校参加による発表会・コンクール・研修会の開催を通じて各園・校における教育活動の充実を図ります。										
事業の 活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)														
	① 規則に基づき、教育会からの申請書の提出を受け、内容を審査、補助金交付を行います。														
	② 各教科・分野における作品展・発表会・コンクール等を実施します。														
	③ 市内各中学校の生徒会役員研修を実施すると共に、生徒活動に貢献した生徒を表彰します。														
	④ 教職員・PTA会員を対象とした教育文化講演会を開催します。														
	⑤														
数値目標 (事業の目的 及び活動内 容の達成度 を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位	平成 21 年度	平成 22 年度	平成 23 年度	最終目標						
	補助金の交付額		費用対効果を高めるため			目標	385	385	385						
						実績	385	385							
						目標									
						実績									
						目標									
					実績										
DO	予算費目	会 計	一般会計				款	10	教育費	項	2	教育総務費	目	2	事務局費
	直接事業費			平成 21 年度決算	平成 22 年度決算	平成 23 年度予算	備考								
		国庫支出金		千円	千円	千円									
		県支出金		千円	千円	千円									
		地方債		千円	千円	千円									
		その他特定財源		千円	千円	千円									
		一般財源		385 千円	385 千円	385 千円									
		計(A)		385 千円	385 千円	385 千円									
	人件費(B)	正職員工数・経費		0.004 人	25 千円	0.004 人	25 千円	0.004 人	24 千円						
		臨時・嘱託職種													
臨時・嘱託工数・経費		0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円								
全体事業費(A+B)		410 千円		410 千円		409 千円									

チェック項目		一次評価		一次評価の説明		二次評価					
		少ない	大きい	少ない	大きい	少ない	大きい				
必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	県レベルでの作品展等で出展数に制限があるものには市単位での選考が必要です。また、市内の各校の園児・児童・生徒が日頃の学習・研究等に取り組んだ成果を発表する機会としても必要です。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>					
	2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>					
	3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>					
	4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>					
有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	作品展等が開催されることにより、出展に向けて学習・研究・作品制作に取り組むことができます。園児・児童・生徒の学習意欲の向上にも繋がります。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>					
	2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>					
	3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>					
	4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>					
達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	作品展等は計画的に実施されており、複数の分野にわたって発表等の機会が確保されています。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>					
	2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>					
	3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>					
	4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。	<input checked="" type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input checked="" type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>					
効率性	1. 効果に比べてコストが高い。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	事業の実施に当たり事前に綿密な打合せが行われており、予算は効果的に使用されています。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>					
	2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>					
	3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>					
	4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>					
ACTION	一次評価					二次評価					
	評価点	必要性 4	有効性 4	達成度 4	効率性 4	総合評価 A	必要性 4	有効性 4	達成度 4	効率性 4	総合評価 A
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等	
	当面の課題	厳しい財政事情に対応するため、さらなる事業の効率化を促す必要があります。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点				
	改革案と実行計画	補助金額の査定に当たっては、事業の実施内容等を精査し、適正な金額設定を行います。					効果的に実施し継続します。				
委員会指摘事項											

阿波市全庁評価シート 平成22年度実施事業対象

PLAN	No.	27	—	6	基本事務事業名	中高連携支援推進事業	事務事業名	中高連携支援推進事業	公的関与	9	シート作成日	平成23年5月25日			
	部局名	教育委員会			課名	教育総務課			主務課長名	姫田均		シート作成者名	小山 祥幸		
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業		<input type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input checked="" type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託				
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input checked="" type="checkbox"/> 4 補助等				
	総合計画	基本構想(政策)		1. 人が輝くまちづくり				実施計画		事業の開始・終了					
		基本計画(施策)		(1) 学校教育の充実				<input type="radio"/> 1 該当		平成 17 年 ~ 平成 年		<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし			
		主要施策		(8) 高等学校との連携強化				<input checked="" type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等		阿波市補助金交付規則			
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)		徳島県立阿波西高等学校 中高一貫教育推進支援委員会											
		目的(どういう状態にしたいのか)		最終的	阿波中学校・市場中学校と阿波西高等学校における中高一貫教育の推進										
				今年度	阿波・市場中学校からの出身生徒が80%、阿波市全体では84%を占める阿波西高等学校へ入学した生徒が中学校までの人間関係の歪みを改善し、高校生活の充実を図ります。										
事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)														
	① 規則に基づき、中高一貫教育推進支援委員会からの申請書の提出を受け、内容を審査、補助金交付を行います。														
	②														
	③														
	④														
	⑤														
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位		平成 21 年度	平成 22 年度	平成 23 年度	最終目標					
	補助金の交付額		費用対効果を高めるため				目標	600	600	600					
							実績	600	600						
							目標								
							実績								
							目標								
実績															
DO	予算費目	会 計	一般会計				款	10	教育費	項	2	教育総務費	目	2	事務局費
	直接事業費			平成 21 年度決算	平成 22 年度決算	平成 23 年度予算	備考								
		国庫支出金		千円	千円	千円									
		県支出金		千円	千円	千円									
		地方債		千円	千円	千円									
		その他特定財源		千円	千円	千円									
		一般財源		600 千円	600 千円	600 千円									
		計(A)		600 千円	600 千円	600 千円									
	人件費(B)	正職員工数・経費		0.004 人	25 千円	0.004 人	25 千円	0.004 人	24 千円						
		臨時・嘱託職種													
臨時・嘱託工数・経費		0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円								
全体事業費(A+B)		625 千円		625 千円		624 千円									

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明	二次評価	
必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい	阿波西高等学校は阿波・市場中学校との中高一貫教育の連携型高等学校であり、両中学校出身者が約80%を占めています。それゆえ、小・中学校時代の人間関係の歪みを入学後も引きずっている状況があるため、新たな人間関係構築のための取り組みが必要です。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい	
	2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。	<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある		<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある	
	3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない	
	4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない		<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない	
有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる	従来型の宿泊集団訓練とは全く異なったワークショップという手法で、民間の教育団体のスタッフを招き、自己肯定感・自尊感情を育み、互いの信頼関係に基づく人間関係の構築を図ります。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる	
	2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる		<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる	
	3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない		<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない	
	4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる		<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる	
達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。	<input checked="" type="radio"/>	目標に比べて劣っている	現在の阿波西高等学校においては、1年生の入学当初に人間関係の歪みから来る生徒指導上の問題もほとんどなくなり、退学者・遅刻する者が激減すると共に、生徒の自主的・主体的な諸活動や進路決定に大いに成果を上げています。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている					
	2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。	<input type="radio"/>	あまり上がっていない		<input type="radio"/>	あまり上がっていない					
	3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。	<input type="radio"/>	概ね達成している		<input type="radio"/>	概ね達成している					
	4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。	<input type="radio"/>	十分達成している		<input checked="" type="radio"/>	十分達成している					
効率性	1. 効果に比べてコストが高い。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当	事業は計画的に実施されており、効率性は確保されています。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当	
	2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	<input type="radio"/>	できる	<input checked="" type="radio"/>	できない		<input type="radio"/>	できる	<input checked="" type="radio"/>	できない	
	3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない	
	4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない	
ACTION	評価点	一次評価					二次評価				
		必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価
		4	4	1	4	B	4	4	4	4	A
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等	
		<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止			<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止		
当面の課題	事業実施により高い効果が得られていますが、財政難に対応するため、さらなる事業の効率化を検討する必要があります。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点					
改革案と実行計画	現在の事業内容を維持した上で、事業費の抑制を促していきます。					事業費の抑制を図りながら継続実施します。					
委員会指摘事項											

阿波市全庁評価シート 平成22年度実施事業対象

PLAN	No.	27	7	基本事務事業名	学校施設整備事業	事務事業名	小学校の耐震化・大規模改修事業	公的関与	2	シート作成日	平成23年6月10日			
	部局名	教育委員会		課名	教育総務課	主務課長名	姫田均	シート作成者名	曾我部勉					
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業		<input type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託			
		<input checked="" type="radio"/> 2 ハード事業		<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等			
	総合計画	基本構想(政策)		1. 人が輝くまちづくり		実施計画		事業の開始・終了						
		基本計画(施策)		(1) 学校教育の充実		<input checked="" type="radio"/> 1 該当		平成 18 年 ~ 平成 23 年		<input type="checkbox"/> 期間設定なし				
		主要施策		(1) 学校施設の整備		<input type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等		地震防災対策特別措置法				
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)	市内公立小学校施設											
		目的(どういう状態にしたいのか)	最終的	小学校の耐震化を図り、老朽箇所を改修等することにより、安全・安心な教育環境を実現します。										
	事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)												
① 校舎・屋内運動場の耐震化診断。														
② 校舎・屋内運動場の耐震化・大規模改修工事。														
③														
④														
⑤														
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位		平成 21 年度	平成 22 年度	平成 23 年度	最終目標				
	耐震化診断建物数	耐震化診断を実施した棟数により指標を図る。		棟	目標		20	0	0	38				
					実績		20	0						
	耐震化補強済建物数	耐震化された棟数により指標を図る。		棟	目標			4	8	26				
					実績			4						
						目標								
					実績									
DO	予算費目	会 計	一般会計			款	10	教育費	項	2	小学校費	目	3	小学校施設整備事業
	直接事業費			平成 21 年度決算	平成 22 年度決算	平成 23 年度予算	備考							
		国庫支出金		24,238 千円	120,893 千円	159,825 千円	耐震診断は21年度で終了しました。							
		県支出金		千円	千円	千円								
		地方債		千円	71,500 千円	230,900 千円								
		その他特定財源		千円	千円	千円								
		一般財源		千円	106,848 千円	179,612 千円								
	計(A)		24,238 千円	299,241 千円	570,337 千円									
	人件費(B)	正職員工数・経費	1.642 人	10,317 千円	1.642 人	10,059 千円	1.642 人	9,925 千円						
		臨時・嘱託職種												
臨時・嘱託工数・経費		0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円							
全体事業費(A+B)			34,555 千円	309,300 千円	580,262 千円									

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明	二次評価		
							少ない	大きい		少ない	大きい	
必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。			<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	少ない	大きい	安全な教育環境及び地域の避難施設を整備するため、早急に耐震化を図る必要があります。また、老朽化により利便性が低下している箇所もあるため、併せて老朽改修も実施します。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	少ない	大きい
	2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。			<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	ない	ある		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	ない	ある
	3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。			<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	ある	ない		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	ある	ない
	4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。			<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	いる	いない		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	いる	いない
有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。			<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	いえない	いえる	耐震補強工事により、地震発生時の被害を最小限にとどめ、教育活動の速やかな回復を図るものです。また、老朽改修工事等により、教育環境が改善できます。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	いえない	いえる
	2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。			<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	いえない	いえる		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	いえない	いえる
	3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。			<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	する	しない		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	する	しない
	4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。			<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	できない	できる		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	できない	できる
達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。			<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	目標に比べて劣っている	小学校全校耐震診断は完了したので、耐震化の必要な学校については、早急に耐震化を図る必要があります。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	目標に比べて劣っている		
	2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。			<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	あまり上がっていない		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	あまり上がっていない		
	3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。			<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	概ね達成している		<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	概ね達成している		
	4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。			<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	十分達成している		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	十分達成している		
効率性	1. 効果に比べてコストが高い。			<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	高い	適当	耐震補強工事及び大規模改修工事を最低限必要な改修工事として経費の削減を図り、達成度を早める必要があります。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	高い	適当
	2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。			<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	できる	できない		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	できる	できない
	3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。			<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	ある	ない		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	ある	ない
	4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。			<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	ある	ない		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	ある	ない
ACTION	評価点	一次評価					二次評価					
		必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	
		4	4	3	4	A	4	4	3	4	A	
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実 <input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実 <input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 縮小 <input type="radio"/> 統合/終期設定 <input type="radio"/> 廃止/休止		<input type="radio"/> 縮小 <input type="radio"/> 統合/終期設定 <input type="radio"/> 廃止/休止				
	当面の課題	子どもの安全・安心のため、また、地域住民の避難所という観点からも、学校施設は早急な耐震化対策が求められていますが、財政的にも非常に厳しい状況であるため、十分な財源確保を図る必要があります。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点					
改革案と実行計画	国庫補助等、地方財政措置を利用し、耐震化の促進を図ります。					財源確保により、計画のとおり耐震化と大規模改修を図る必要があります。						
委員会指摘事項												

阿波市全庁評価シート 平成22年度実施事業対象

PLAN	No.	27	8	基本事務事業名	学校施設整備事業	事務事業名	中学校の耐震化・大規模改修事業	公的関与	2	シート作成日	平成23年6月10日			
	部局名	教育委員会		課名	教育総務課	主務課長名	姫田均	シート作成者名	曾我部勉					
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業		<input type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託			
		<input checked="" type="radio"/> 2 ハード事業		<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等			
	総合計画	基本構想(政策)		1. 人が輝くまちづくり		実施計画		事業の開始・終了						
		基本計画(施策)		(1) 学校教育の充実		<input checked="" type="radio"/> 1 該当		平成 18 年 ~ 平成 23 年		<input type="checkbox"/> 期間設定なし				
		主要施策		(1) 学校施設の整備		<input type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等		地震防災対策特別措置法				
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)	市内公立中学校施設											
		目的(どういう状態にしたいのか)	最終的	中学校の耐震化を図り、老朽箇所を改修等することにより、安全・安心な教育環境を実現します。										
			今年度	耐震化・大規模改修工事(校舎(市場中))										
事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)													
	① 校舎の耐震診断													
	② 校舎の耐震化・大規模改修工事													
	③													
	④													
	⑤													
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位		平成 21 年度	平成 22 年度	平成 23 年度	最終目標				
	耐震化診断建物数	耐震化診断を実施した棟数により指標を図ります。		棟	目標		4	0	0	13				
					実績		4	0						
	耐震補強済建物数	耐震化された棟数により指標を図ります。		棟	目標		1	2	0	13				
					実績		1	2						
						目標								
					実績									
DO	予算費目	会 計	一般会計			款	10	教育費	項	3	中学校費	目	3	中学校施設整備事業
	直接事業費			平成 21 年度決算	平成 22 年度決算	平成 23 年度予算	備考							
		国庫支出金		122,135 千円	238,632 千円	千円	耐震診断は21年度で終了しました。							
		県支出金		千円	千円	千円								
		地方債		千円	30,200 千円	20,700 千円								
		その他特定財源		千円	千円	千円								
		一般財源		146,192 千円	85,426 千円	1,148 千円								
		計(A)		268,327 千円	354,258 千円	21,848 千円								
	人件費(B)	正職員工数・経費	1.642 人	10,317 千円	1.642 人	10,059 千円						1.642 人	9,925 千円	
		臨時・嘱託職種												
臨時・嘱託工数・経費		0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円							
全体事業費(A+B)			278,644 千円	364,317 千円	31,773 千円									

CHECK		チェック項目					一次評価		一次評価の説明	二次評価	
							少ない	大きい		少ない	大きい
必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>				<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	安全な教育環境及び地域の避難施設を整備するため、早急に耐震化を図る必要があります。また、老朽化により利便性が低下している箇所もあるため、併せて老朽改修も実施します。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
	2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>				<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
	3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>				<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
	4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>				<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>				<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	耐震補強工事により、地震発生時の被害を最小限にとどめ、教育活動の速やかな回復を図るものです。また、老朽改修工事等により、教育環境が改善できます。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
	2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>				<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
	3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>				<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
	4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>				<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>				<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	21年度で耐震診断は終了したもので、耐震基準をみたしていない建物について、早急に補強工事を進める必要があります。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
	2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>				<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
	3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>				<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>		<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>
	4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>				<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
効率性	1. 効果に比べてコストが高い。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>				<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	耐震補強工事及び大規模改造工事を最低限必要な改修工事として経費の削減を図り、達成度を早める必要があります。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
	2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>				<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
	3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>				<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
	4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>				<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
ACTION	一次評価					二次評価					
	評価点	必要性 4	有効性 4	達成度 3	効率性 4	総合評価 A	必要性 4	有効性 4	達成度 3	効率性 4	総合評価 A
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等	
	当面の課題	子どもの安全・安心のため、また、地域住民の避難所という観点からも、学校施設は早急な耐震化対策が求められていますが、財政的にも非常に厳しい状況であるため、十分な財源確保を図る必要があります。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点				
	改革案と実行計画	国庫補助等、地方財政措置を利用し、耐震化の促進を図ります。					財源確保により、計画のとおり耐震化と大規模改修を図る必要があります。				
委員会指摘事項											